

2021年度

✖ 教育長だより

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
TEL: 0743-74-1111(代)
文責: 原井葉子

☆ 楽しみながら体力づくりを

12月4日、生駒市体育協会高山S.C.グラウンドにおいて、IKOMA マラソンチャンピオンシップ2021が開催され、多くの小・中学校生が参加しました。1周500メートルのコースを、各部門で1～4周回。子どもたちは、多くの声援を受けて、最後まで一生懸命



走る姿を見せてくれました。5・6年生の男女各上位4名は、3月5日に開催される「市町村対抗子ども駅伝大会」に出場します。

先日、スポーツ庁が発表した今年度の全国体力テストの結果では、小5、中2ともに前回調査の数値を下回り、コロナ禍で子どもの体力低下に拍車がかかっていることが心配されています。

子どもの体力向上に向けて、市教育委員会では、学校教育や社会教育を通して子どもたちが楽しみながら体力づくりができるイベントや企画を進めていきたいと考えています。

☆ 本の魅力を伝え合う

12月23日、図書会館で「第6回生駒市長杯ビブリオバトル市内中学生大会」が開催され、各中学校の代表23名がお気に入りの本への思いを伝え合いました。最初に、5会場に分かれて予選を行い、各会場の代表を決定。そのあと、全体会場で決勝に進出した5人のバトルが熱い書評合戦を繰り広げました。本のジャンルは、ミステリーやファンタジー、メンタルなど様々でしたが、SNSやYouTubeなど、情報化社会を反映した内容や、生き方・心のもち方に関するものも多く、思春期の中学生の皆さんが、単に本の内容や面白さを伝えるだけでなく、読書を通して自分自身の考えや生き方が変容したことを、しっかりと自分の言葉で表現していることが素晴らしいと感じました。



チャンプ本は、鹿ノ台中学校1年生藤本晃史郎さんの「二番目の悪者」に決定。

また、ポスターコンクールでは、鹿ノ台中学校1年生阪本葵さんの作品が最優秀賞に選ばれました。→



☆ 園・学校の再編について

市内幼稚園、小・中学校の再編等について、11月25日の定例教育委員会において、今後の方向性を決定しました。決定までの経緯及び内容の詳細については下記をご覧ください。

幼稚園
<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000027959.html>

小・中学校

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000027954.html>

市教育委員会では、各地域協議会から提出いただいた意見書の内容を踏まえながら、どのような環境で子どもたちを育てていくことが重要なのか、子どもの成長や学びを最優先に考えて議論を行ってきました。同時に、保護者の皆様のニーズや、地域にとっての園・学校の役割についても、様々な視点から意見を出し合うとともに、市長が主催する総合教育会議でも協議を重ね、最終的に、統合することとされた幼稚園及び小学校については、存続を決定することとなりました。

今回の決定に至るまで、多くの市民の皆様から貴重なご意見やご提案をいただき、地域の園や学校、なにより子どもたちへの強い願いや思いをもっていることを感じました。保護者や地域、関係者の皆様と、園・学校、市が協働して取り組むことによって、子どもたちの健やかな成長につながる園・学校づくりが実現できると考えます。

市教育委員会では、保護者ニーズへの対応や地域との連携、教育環境の整備、魅力的な教育内容の創造など、今後も様々な教育施策や事業に積極的に取り組んでいきたいと思っています。今後一層の、ご支援・ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。